

RIKEN seminar The 51st neutron series

Date and time : Thursday, November 4, 2021

13:30-13:40 (5分) セミナー開会の挨拶 + 経歴紹介

13:40-14:25 (45分) ご講演

Venue : ZOOM

14:25-14:40 (15分) 質疑応答

QRコード参照

14:40-14:50 (10分) 休憩

14:50-15:00 (10分) フリーディスカッション



● Career Information

2005年 大阪大学基礎工学部電子物理学科卒業
ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社入社。
機械部にてR計器の研究開発、ソフト開発に従事。
2020年より現職。

2009年 プラント設置型R単位水量計NACOMを開発。
2012年 同社ソフト連動のクラウドシステムSRENETを開発。
2014年 連続式Rコンクリート水分計
COARAの自動制御システムを開発。
2019年 高線量地域対応のR密度水分計ANDES-SPを開発。
2020年 簡易型R水分計WARP-miniを開発。

Deputy chief. **Taichi Ikenaga**
Soil and Rock Engineering Co.,Ltd. Machinery department,

機械部 次長 **池永太一**

ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社

● Title

「R計器で土の密度・
水分量をはかるしくみ (その2)」

● Abstract

RI (放射性同位元素) は、科学産業や医療など、様々な分野で活用されていますが、土木分野においても、約40年程前から土の密度、水分量の計測器として様々なR計器が使用されてきました。

本セミナーでは、土木分野における土の品質管理についての説明から始まり、R計器の基本形とされる透過型、散乱型の密度計、水分計のしくみについて説明を行います。

後半では最近のR計器の紹介として、コンクリート分野での活用事例、東北復興事業での活用事例、自動ロボット化での活用事例について説明します。



RIKEN seminar The 51st neutron series

Date and time : Thursday, November 4, 2021

Venue : ZOOM

13:30-13:40(5分) セミナー開会の挨拶+経歴紹介

QRコード参照

13:40-14:25(45分) ご講演

14:25-14:40(15分) 質疑応答

14:40-14:50(10分) 休憩

14:50-15:00(10分) フリーディスカッション



● Career Information

2005年 大阪大学基礎工学部電子物理学科卒業/ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社入社。
機械部にてRI計器の研究開発、ソフト開発に従事。
2020年より現職。

2009年 プラント設置型RI単位水量計NACOMを開発。
2012年 同社ソフト連動のクラウドシステムSRENETを開発。
2014年 連続式RIコンクリート水分計COARAの自動制御システムを開発。
2019年 高線量地域対応のRI密度水分計ANDES-SPを開発。
2020年 簡易型RI水分計WARP-miniを開発。

参加登録ご希望の方はZOOMに直接入室されるか、下記までご連絡下さい。

連絡先: 中性子ビーム技術開発チーム 岸野

kishinomiya@riken.jp
Tel.048-467-9371 内線6067



● Title

「RI計器で土の密度・水分量をはかるしくみ（その2）」

● Abstract

RI（放射性同位元素）は、科学産業や医療など、様々な分野で活用されていますが、土木分野においても、約40年程前から土の密度、水分量の計測器として様々なRI計器が使用されてきました。

本セミナーでは、土木分野における土の品質管理についての説明から始まり、RI計器の基本形とされる透過型、散乱型の密度計、水分計のしくみについて説明を行います。

後半では最近のRI計器の紹介として、コンクリート分野での活用事例、東北復興事業での活用事例、自動ロボット化での活用事例について説明します。

ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社 機械部 次長 **池永太一**

Machinery department, Deputy chief **Taichi Ikenaga**
Soil and Rock Engineering Co.,Ltd.